



日本遺産 藍のふるさと阿波 ～日本中を染め上げた 至高の青を訪ねて～

北海道に藍作の地を求め仁木町を開拓した 仁木竹吉

天保5（1834）年、麻植郡児島村（児島塚・善入寺島）の小高取（武士待遇）、大島源左衛門の7男として生まれた。（稲田家御家中筋目書による、諸説あり）嘉永6（1853）年大島家から美馬郡拜原村の仁木大蔵家の仁木伊兵衛のもとへ養子に入ることが許可となっているが、拜原村には居住せず、児島村に居住していた。青年期に達し家業の藍製造を受け継ぎ、慶応2（1866）年には徳島藩の藍製取締方に任ぜられた。竹吉が北海道で藍の栽培を熱心に取り組むのもこうした事情による。

明治7（1874）年の吉野川の洪水に苦しむ流域の農民の窮状、惨状を救済するために、渡道を決意した。明治8（1875）年1月に麻植・阿波郡長に「北海道渡航二付御添翰願」を提出し、3月に北海道へ向かい、旧主である稲田家の移住地、静内から道内を視察した。この視察を通じて北海道でも藍草、煙草、豆類、麦類の生育が可能であることを確信し、開拓使へ「北海道藍・煙・菽麦拡張論」を建言し、明治9（1876）年1月に種子の取り寄せを誓願した。竹吉が渡道後、もっとも主力を注いでいたのは藍栽培であった。

明治12（1879）年5月に「殖民二付願」を開拓使出し、余市郡への植民計画と移民団の創設に着手した。余市郡が選定されたのは、静内に比べ余市川流域にまとまった未開地が存在したこと、しかも同地は余市川の恩恵を受けた肥沃な土地であったこと、さらには河口には鯨漁場で栄える余市があって藍作の肥料に必要な鯨粕の入手に至便であったことによるものと推定されている。同年12月5日に仁木村と村名設置の儀が出され、明治13（1880）年3月6日に仁木村の設置が布告となった。

大正4（1915）年8月に逝去し、後半生を北海道の開拓にささげた81歳の生涯であった。



出典 新仁木町史

第61回 知郷を 知る!!



青少年育成補導

みる

川島小四年 ユリコ・Aアシア
ふむふむふむ
新聞をみる
長すぎる
十日かかるとみる
パプーパプー
めんどうをみる
すべりだい 遊んでみる
安全だ 上をみる

きく

川島小四年 久保 結衣
みんなから
うわさをきく
まいごだから
人に道を聞く
人の ねがいをきく
はでな 音楽をきく
「ぶんげい麻植第18号」より

児童虐待件数

令和4年中の全国の児童虐待事件の検挙件数は2181件、児童虐待またはその疑いがあるとして警察から児童相談所に通告した児童数は11万5762人にもなっており、いずれも過去最多を更新しているようです。

児童虐待の種類

身体的虐待

児童の体に外傷が生じること、または生じるおそれのある暴行を加えること。

● 例えば、殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、やけどを負わせる、激しく揺さぶる、溺れさせるなど。

性的虐待

児童にわいせつな行為をすること、または児童をしてわいせつな行為をさせること。

● 例えば、被写体にする、わいせつなものを見せるなど。

心理的虐待

児童に対する著しい暴言または著しく拒絶的な対応、児童が同居する家庭における配偶者に対する暴力など、児童に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと。

● 例えば、言葉による脅し、児童の前で家族に暴力を振るう、きょうだい間で差別的な扱いをするなど。

ネグレクト（怠慢・拒否）

児童の心身の正常な発達を妨げるような著しい減食、または長時間の放置、保護者

以外の同居人による身体的虐待、性的虐待、または心理的虐待と同様の行為の放置など、保護者としての監護を著しく怠ること。
● 例えば、家に閉じ込める、食事を与えない、不潔な状態のままにする、病院に連れて行かない、自動車の中に放置するなど。

※児童虐待を発見した場合に は、ためらわずに最寄りの「児童相談センター」もしくは「市町村窓口」に通告してください。児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。児童の安全確保を最優先とした対応をしていきましょう。

中央子ども女性相談センター
☎088(622)2205
市町村窓口 ☎22-2267
阿波吉野川警察署
☎0883(25)6110
連絡先・問い合わせ
市青少年育成補導センター
☎25-6620
FAX 25-6621



CROWN SEDAN
NETZ 徳島から。
威厳と風格を備えた、美しい佇まい
新時代のニューフォーマルセダン。
吉野川市鴨島町西麻植字麻植市56-28 TEL.0883-24-3171
●定休日 月曜・第2火曜 ●営業時間 9:30~18:00(サービス入庫受付は17:00まで)

東野リキュールの本格梅酒

二人で仲よく梅酒を造り精一杯おもてなししています
ホーホケキョ 白電映 高越山 紅電映 梅酒蔵
東野リキュール製造場 東野 宏一
TEL 0883-43-2216
吉野川市美郷字川俣5番地5 FAX 0883-43-2212

0~18歳までの発達に心配がある お子様をサポート。

見学
できます!!
要予約
児童発達支援 放課後等デイサービス
放課後等デイサービス
ウィズ・ユー With+you
鴨島町上下島17-1(リトルバードの南側)
☎0883-22-1122
「事業再構築補助金により作成」

お刺身付き正月皿鉢

●4人前 13,200円(税込) ●6人前 19,800円(税込)
●5人前 16,500円(税込) ※写真は5人前のイメージ
250皿限定! 無くなり次第終了 12/31~1/4迄
合計15,000円以上で阿波市・吉野川市・上板町へ無料配達!
(ご希望の時間帯をお選びください) ①9時~11時 ②11時~13時 ③13時~15時 ④15時~18時 ⑤18時~19時 ⑥店頭お渡しの場合はご希望の時間帯にお渡し可能
＜年中無休＞阿波市土成町土成字大法寺8番地
ハートプラザ住友088-695-3224